



## ここに言葉あふれる西っこまつり 1月31日(金)

泉西小学校で、全校児童が自ら出し物の企画・運営を行う「西っこまつり」が開催されました。他学年との活動を通して、お互いに仲よく作業し思いやりの心を育てることを目的として、毎年行われています。

箱の中に何が入っているかを当てる「ブラックボックス」や豆を箸でつかむ「豆つかみりレー」など14のコーナーがあり、異年齢で作られたグループごとにコーナーを体験して交流を深めていました。



## 早く食べたい 手作りみそ 2月1日(土)

駄知公民館でみそづくり教室が開催され、大勢の参加希望者の中から抽選で選ばれた12人がみそづくりに挑戦しました。

みそは、大豆を煮てつぶし、<sup>こっじ</sup>麴と塩を混ぜて10カ月ほど寝かせたら出来上がり。簡単そうですが、1グループで4kgの大豆を柔らかく煮てつぶすのは、なかなか時間と手間がかかる作業です。参加者はおいしいみそを心待ちにし、交代しながら力強く大豆をつぶしました。



## 無病息災を願って 2月2日(日)

泉町の久尻神社で、節分に合わせて弓矢で鬼を払う神事「追儺式」が行われました。多くの観客が見守る中、「天下太平、五穀豊穡」と祈りを捧げた後、目の前の巻きわらに向けて「ええい」と鋭い声を上げて矢を放ちました。

その後に豆まきも行われ、お子さんを連れた多くの家族が、笑顔で豆や菓子などを拾っていました。



## みんなの入学が楽しみだな 2月6日(木)

土岐津小学校で、4月から小学校に入学する園児105人と、5年生児童67人の交流会が行われました。この会は、学校行事などで1年生と6年生がペアになって活動することが多いことから、事前に仲良くなってもらおうと毎年保護者説明会と同時に開催されています。

園児たちは、教室でお兄さん・お姉さんと折り紙や色塗り、読み聞かせのほか、手をつないで学校探検をするなど、小学校体験を楽しんでいました。

## 二宮文化賞・教育文化賞受賞式 2月18日(火)

二宮文化賞と教育文化賞の授賞式が土岐津公民館で行われました。

二宮文化賞は、初代市長の故二宮安徳氏の遺志により、その寄付金をもとに昭和62年に創設された賞で、毎年本市の教育文化の向上に功績のあった個人または団体に贈られます。

今年は、長年にわたり書道の普及・発展に寄与するとともに、市美術展書道の部の審査員を務めるなど、本市の芸術文化の振興に貢献された泉町の水野博兆さんが受賞されました。



二宮文化賞 水野博兆さん

また、教育文化賞は、本市の教育の発展に貢献された教職員や学校、スポーツ・文化などの分野で優れた実績を挙げられた児童・生徒などに贈られます。

教育文化賞の受賞者は、次の皆さんです。〈敬称略〉

### ▷教育功労賞

福井雅彦(土岐津中学校長)

### ▷文化賞

個人…長江麻帆(駄知幼) 児山結衣(土岐津小)  
桑畑波平(駄知小) 岩田結子(泉小)  
武萌々子(泉小) 櫻井友里(泉小)

団体…泉中学校ロボットコンテストチーム  
[Simple2] 藤谷成美、林樹里

### ▷スポーツ賞

神谷そら(土岐津小) 瀬瀬慶太郎(土岐津小)  
小島日那(土岐津中) 板頭真仁(土岐津中)  
熊谷 優(西陵中) 土本浩輝(西陵中)  
伊東清恭(駄知中) 中村拓磨(泉中)  
林 慶吾(泉中)



## 真剣なまなざしで

2月2日(日)

第24回土岐市生活技能コンクールがセラトピア土岐で開催されました。この大会は、日常生活に必要な知識や技術を習得することを目的として行われるもので、今年は市内9小学校区の3～6年生の児童、約180人が参加しました。いかに早く袋にひもを通せるかを競う競技や、複数の数字を瞬時に記憶する競技など9つの競技が行われ、参加者は一心不乱に取り組んでいました。

